

入札制度の改善に係る経過

年月	事件等	道における対応	所掌組織
H11. 10	本庁農政部、上川支庁等に対する立入調査（公正取引委員会）		
H11. 11		「入札手続等調査委員会（株丹委員会）」設置 委員長：総務部長、委員：発注部部長、出納局長、石狩支庁長 公共工事全般に関わる入札手続等の実態・課題の解明 「入札手続等調査第1次(12月)・第2次(3月)報告」公表	総務部総務課(参事室) 不正経理等担当部署に 主幹・主査 増 事件発生時の 緊急的な対応
H11. 12		「入札制度改善委員会」設置 事務局：出納局 委員長：出納長、委員：総務部長、総合企画部長、構造改革推進室長、 出納局長等 顧問：民間有識者	
H12. 3		「入札制度改善委員会」→「入札制度等の改善方策」取りまとめ	
H12. 4	建設部長(当時)が公共工事入札に関し収賄容疑で逮捕	「入札制度改善行動計画」決定(政策会議) 改善方策を的確に推進するため、3年間(H12~H14)に行う改善事項 ~一般競争入札の拡大、ランダムカットの実施、予定価格公表等	
H12. 5	上川農業土木工事に係る業者への排除勧告、道への改善要請(公取)	支庁会計課に「事業管理室」設置 ~支庁公共工事(農・林・水)に係る入札関係担当部門	総務部 入札指導監察監 ※行動計画推進管理 入札手続等指導・監察 監、参事、主幹、主査
H12. 6		「入札等監理委員会」設置 委員長：副知事、委員：総務部長、総合企画部長、出納局長、大学教授、 弁護士等 「入札制度の改善」~行動計画の進捗状況把握、入札手続等事後点検、 入札改善白書	
H13. 4	「入札契約適正化法」施行(第三者機関の設置等)	「入札管理室」出納局に設置 ~本庁建築工事に係る入札関係担当部門	
H14. 4	公取から押収文書返還		
H14. 9		13年度入札制度改善白書	事件後の改善方策 進捗状況把握対応
H15. 1	「官製談合防止法」施行 岩見沢市への改善措置要求(公取)		
H15. 3		14年度入札制度改善白書 「入札手続等の改善に関する意見(最終提言)」【監理委員会】 ・「入札制度改善行動計画」の終了、入札監理委の廃止 →入札・契約適正化法に基づく入札監視委の設置	
H15. 4		「入札監視委員会」設置 委員長：弁護士、委員：民間有識者4名 「入札・契約手続の監視」~入札・契約手続の運用状況報告受理、調査、勧告	
H15. 6			行財政システム改革推進室 (主査1名体制)
H16. 3		「入札手続等に関する改善意見」(監視委員会) ランダム・カット→廃止を検討すべき(意見具申) 「入札監視委員会意見具申に対する対応方針」(政策会議) ランダム・カット→原則廃止	法に基づく入札・契約 手続の運用状況監視対応
H16. 4			(行財政改革推進室)
H17. 4	「公共工事の品質確保促進法」施行		(行政改革室行政改革課)
H18. 4	福島県、和歌山県、宮崎県知事の官製談合事件		(行政改革局行政改革課)
H18. 8	「公共調達に関する指針」策定 ~全国知事会(H18.12)	「入札・契約制度に係る適正化連絡会議」事務局：出納局(総括)と建設部(公共) 委員長：副知事、委員：総務部長、公共発注部長、出納局長 ~「品質確保法」や国などの動向を踏まえ、入札制度の総合的な見直し、 中長期的な方針策定	委員会所掌事務の追加 (再苦情・外部窓口)
H19. 8		「入札契約制度の適正化に係る取組方針」策定(連絡会議) 公共調達に係る外部通報窓口の設置(監視委)	
H20. 5	北海道開発局官製談合事件 (農業土木工事)		道民の、公正・公平で透明な入札・ 契約への期待は高いことから、一層の 機能の強化が必要 委員会の監視機能強化 (委員増員)
H20. 6	北海道開発局官製談合事件 国土交通省北海道局長逮捕 (河川改修工事) 札幌市下水道工事官製談合事件 公正取引委員会立入調査		
	開発局談合等の指名停止業者の 停止期間短縮措置	(入札監視委員会) 指名停止要領等の特例規定の適用について指摘 →要領改正(H21.2)	
H20. 7	当別ダム工事入札に指名停止業者の 参加容認	共同企業体の運用状況等について指摘 →規定遵守を通知、要領等改正(H21.2~)	
H20. 8	森町町長競売入札妨害(談合)で逮捕		
H20. 12	道発注工事の入札参加排除措置で再苦 情申立	(入札監視委員会) 意見書作成 (内容) 今回の措置解除と意思決定システムの改善について	
H21. 2		入札監視委員会の機能強化のため、平成21年度委員の増員を決定 5名以内→6名以内(入札監視委員会設置要綱改正)	